

【校訓】
自らなせ
協力せよ
気魄をもて

星華



下松中学校
学校だより 第3号
R8.6.12



地域の方を招いた全校集会を行いました

■「地域に支えられ 地域へつなぐ心」 校長講話より

6月3日の全校集会では、生徒たちに日々の生活の中で支えられていることへの気づきと、その感謝の思いを大切にしてほしいという話をしました。話の中では、中庭に新たに植えられたプチトマトとピーマンの苗のことについて触れました。給食委員会の提案から始まったこの取組は、CSコーディネーターや保護者の方々、地域ボランティアの皆様の尽力によって実現したものです。生徒の思いを受け止め、形にしようと支えてくださる地域の力の温かさを感じる出来事となりました。

生徒たちは日々、家庭や学校だけでなく、地域の多くの方々に見守られて生活しています。登下校を見守る方々、学校に花を届けてくださる方々、体験活動を支えてくださる地域の皆様…こうした存在が、生徒に安心感と挑戦する力を与えています。「自分は一人ではない」と感じられることは、困難に直面したときに再び立ち上がる大きな支えとなります。

今後本校では、地域とのつながりを大切にしながら、生徒が自ら考え行動し、社会の一員として成長していくことをめざしてまいります。ご家庭におかれましても、お子様の挑戦や地域での活動に温かい励ましをいただきますようお願いいたします。



給食委員会が植えたプチトマトとピーマン



苗を植える際、下松小のガーデンサポーターさんたちがお手伝いしてくださいました！

■ボランティアの活性化 & くだコン夏祭り2026 に向けて

下松商工会議所の方をお招きし、8月に行われる「くだまつ土曜夜市」についてのお話をいただきました。「なぜくだまつ土曜夜市を行うのか。自分たちの住む下松を、もっと活気にあふれ、魅力的なまちにしていくために何ができるか。」という思いに触れることで、自分自身が「くだまつ」のために、今何ができるのかを考えるきっかけにもなったことと思います。

また、ボランティアに何度も参加している生徒が、経験をもとに感想や、1年を通して行われるボランティア活動について発表してくれました。経験者の地域に貢献しようとする主体的な姿に触れることで、「自分もやってみたい」と思った生徒もいたようです。

中学生がボランティアとして地域行事に関わることは、日々支えていただいていることへの感謝を地域に返していく大切な機会です。また、地域とのつながりを実感することが、「くだまつ愛」の醸成につながります。

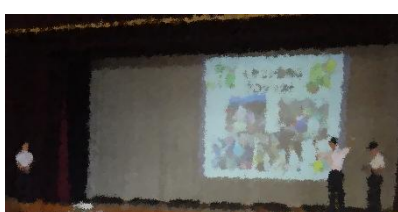
今後、下松中学校では、ボランティアや「くだコン夏祭り」などさまざまな活動を通して、どれくらい自分の「くだまつ愛」が高まっているかを、下の指標を活用して、確かめていきたいと考えています。



昨年の「くだコン夏祭り(※)」の様子。
※地域の祭り(くだまつ土曜夜市、とよい夏まつり)において、生徒が企画・運営するイベントを実施しています。今年は全校生徒で企画の立案に関わる予定です。



下松商工会議所青年部の方から



ボランティア経験者(代表生徒)から

今の自分はどういう「くだまつ愛」が高まっていますか？ 自分が「できている！」と思う自信度に合わせて、星(☆)をぬりましょう。		
1	自分を誇る	自分のよさと課題を理解している。
2	楽しく学ぶ	目標に向かって、人と関わりながら、学ぶ楽しさを味わっている。
3	夢を描く	将来どんな大人になりたいか、理想をもっている。
4	まちを創る	地域や社会をよくするためにできることを考えて、行動している。
5	下松を語る	エピソードとともに、学校や下松のよさを語ることができる。

「くだまつ愛」にかかわる指標

【学校教育目標】自ら考え、ともに学び、未来を拓く下中生の育成

各学年での行事を振り返って



学年主任の先生にそれぞれの学びを振り返っていただきました！

1年生（笠戸島研修：5月21日）

「一致団結」のスローガンのもと、各実行委員を中心に研修の準備を進めました。当日は雨の中での活動でしたが、初めて魚をさばき、みんなで一緒に食べることで、仲間との絆が深まったように感じました。また、自分の役割を果たす人、できないか声をかけて活動する人が多く、成長を感じる1日でした。

2年生（広島平和学習：5月28日）

事前学習の感想や学習のまとめからも、中学2年生として、より戦争や原爆について深く考えて、未来につなげていこうという思いが伝わってきました。当日は班の仲間と協力しながら目的地を巡り、平和について、あたり前の日々の大切さなどさまざまな思いを馳せていました。計画どおりに進まない場面もありましたが、皆で相談しながら対応するなど成長が見られました。また、実行委員は事前準備や当日の運営など、生き生きと取り組みました。今回の校外学習を来年の修学旅行に生かしてくれることを期待しています。



3年生（修学旅行：5月27日～29日）

傘をさしてのスタートでしたが、奈良で古都の空気を感じながら生き生きと活動する子どもたちに天も味方をし、班別自主研修に入る頃には涼しい風の吹く絶好の研修日和となりました。仲間と協力して練り直した計画に沿って巡った京都も、USJでの楽しい時間も、かけがえのない大切な思い出を、何よりのお土産として持ち帰った3日間となりました。日常を離れての経験で得た成果を、学校生活に生かすことはもちろん、下松中学校を引っ張る存在となれるよう全員で頑張っていきたいと思います。



防災意識を高めています ～小中合同引き渡し訓練 & くだまつ防災講座～

5月29日には、1年生を対象に、くだまつ防災講座を実施しました。この講座は下松市役所の危機管理課の方を講師に、毎年実施しているもので、身近にある危険について学ぶとともに、段ボールベッドの組み立てや、パーテーションの設営などを体験させていただきました。「いざというときどうする？」ということについて考えるよい機会となりました。



6月8日（月）に、下松中校区3校での合同引き渡し訓練を実施しました。悪天候の中での引き渡しとなりましたが、ご協力をいただき、ありがとうございました。万が一の際、円滑に引き渡しができるよう、今回の振り返りをもとに、見直しを進めていきます。



6月・7月の主な行事

6月22日（月）、23日（火） 第2回定期テスト

6月24日（水） 情報モラル教室

7月 3日（金） 生徒総会

7月 8日（水） 2年クラスマッチ

7月 9日（木） 3年クラスマッチ

7月10日（金） 1年クラスマッチ

7月14日（火）～16日（木）保護者懇談会・制服バザー